

令和6年度
事業報告書



一般
財団法人

国土計画協会

1. 調査研究事業

(1) 国土計画のあり方に関する調査研究

(「国土計画のあり方に関する研究会」における調査研究)

令和5年に策定された第三次国土形成計画を含め、これまでの国土計画の評価を行うとともに、これからの国土計画のあり方について検討する「国土計画のあり方に関する研究会」を新たに令和6年10月に設置しました。

令和8年度にとりまとめを行うべく、令和6年度は、これまでの国土計画の成果・課題等及びこれからの国土計画の果たすべき役割や方向性等について、委員によるプレゼン、意見交換などを行いました。

【研究会の構成】（敬称略）

委員長	大西 隆（（一財）国土計画協会会長、東京大学名誉教授）
委員	小野 悠（豊橋技術科学大学准教授）
	瀬田史彦（東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授）
	田中 徹（（一財）不動産適正取引推進機構常務理事）
	広井良典（京都大学人と社会の未来研究院教授）
	藤沢久美（（株）国際社会経済研究所理事長）
	山崎 朗（中央大学経済学部教授）
	太田秀也（（一財）国土計画協会専務理事）

(2) 新しい形の国土計画に関する調査研究

(「新たな国土・広域計画研究会」における調査研究)

次代の国土・広域計画を担うと期待される若手の研究者、行政官などで構成される「新たな国土・広域計画研究会」（座長：瀬田史彦東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻准教授）において、第三次国土形成計画において示された「地域生活圏」について検討を行いました。

(3) 持続的で多様なスマートリージョンの形成に関する調査研究

(（公社）東三河地域研究センターとの共同研究)

リニア中央新幹線整備により変容する、三遠南信地域及び静岡県中部地域（静岡市など）の「新東海地域」を対象とし、地域づくりのあり方や方向性を検討することを目的として「持続的で多様なスマートリージョンの形成研究会」（会長：大西隆東京大学名誉教授）を設置し、令和3年度から共同研究を進め、令和5年度にスマートリージョンビジョンの提案をとりまとめました。

令和6年度は、同ビジョンの推進のため、アンケート調査、関連する社会経済動向や地域情報の収集等を進め、新たな社会実装につながるプロジェクトについて検討を行いました。

(4) 国土計画及び地方計画、地域間交流等に関する調査研究

「地域づくり」をテーマにした事例調査等の調査研究を実施しました。

(5) 高速道路等の利用推進等に関する調査研究

「高速道路会社事業」をテーマにした調査研究を実施しました。

(6) 協会内に開設した「国土政策ライブラリー」に関係する業務として、国土政策関係資料の収集、整理、保存を行いました。

2. 普及啓発事業

(1) 「国土形成計画シンポジウム」の開催

国土交通省との共催による国土形成計画シンポジウム「官民一体で進める、二地域居住の未来」を会場参加とオンラインを同時進行するハイブリッド形式により開催しました。

- 1) 開催日 令和6年10月29日（火）
- 2) 場 所 国土交通省（合同庁舎3号館）
- 3) 主催者挨拶 大西隆氏（（一財）国土計画協会会長）
- 4) 基調講演 松島倫明氏（「WIRED」日本版編集長）
- 5) 二地域居住等推進に関する国の施策紹介（国土交通省／観光庁／総務省／農林水産省）
- 6) パネルトーク「二地域居住等推進の官民の取組」
 - ① 仕事・はたらく「地域との関係性を深める二拠点ワーク」
（三枝大祐氏（一財）塩尻市振興公社／塩尻市役所／大類光一氏（株）クラウドワークス取締役常務執行役員／吉田雄人氏（一社）熱意ある地方創生ベンチャー連合代表理事）
 - ② 住まい「二地域居住の住宅コストを下げるチャレンジ」
（富田能成氏埼玉県横瀬町町長／井上高志氏（株）LIFULL 代表取締役会長／藤井靖史氏 Code for Japanフェロー）
 - ③ コミュニティ「災害時の共助と二地域居住、平時からのつながりが生む地域の活力」
（高橋実枝氏石川県企画振興部部長／大塚泰造氏（株）雨風太陽取締役／石山アンジュ氏（一社）シェアリングエコノミー協会代表理事）

(2) 「地域づくり表彰」の実施

「地域づくり表彰」は、創意と工夫を活かした個性的な地域づくりに顕著な功績があった優良な取組みを表彰する制度で、令和6年度の概要は次のとおりです。

- 1) 主催
国土交通省、全国地域づくり推進協議会、（一財）国土計画協会
- 2) 応募概要
全国各地から45団体の応募
- 3) 表彰結果
審査会の審査を経て国土交通大臣賞をはじめ、9団体が表彰されました。
このうち国土交通大臣賞として「共助型困りごと解決サービス「ミーツ」（北海道厚真町）」、「さかもと元気ネットワーク（徳島県勝浦町）」、「東シナ海の小さな島ブランド（株）（鹿児島県薩摩川内市）」の3団体、また国土計画協会会長賞として「「島の人をつなぐ」＝奈留まち協もやい場（長崎県五島市）」を表彰しました。

(3) 「国土計画に関する講演会」の開催

「国土の生産性と国土計画の役割」をテーマにした講演会を動画配信方式で開催しました。

【講師】山崎朗氏（中央大学経済学部教授）

(4) 「国づくりシンポジウム」の開催

第37・38回国づくりシンポジウムを次のとおり開催しました。

- 1) 第37回「国づくりシンポジウム」～若狭と京都をつなぐ広域観光のススメ～
 - ① 主 催 西の鯖街道協議会、（一財）国土計画協会
 - ② 開催日 令和6年12月7日（土）
 - ③ 開催地 京都府京都市内
- 2) 第38回「国づくりシンポジウム」～歴史から見る防災と防災落語～
 - ① 主 催 特定非営利活動法人和の心、（一財）国土計画協会
 - ② 開催日 令和7年2月15日（土）
 - ③ 開催地 大阪府茨木市内

3. 地域の取組に対する支援事業

(1) 高速道路利用・観光・地域連携推進プラン支援事業

高速道路等を利用した地域連携推進による地域活性化や観光振興に関する地域の取組み等を支援する標記事業を実施しました。

1) 令和6年度支援事業

令和3年度、令和4年度、令和5年度に支援を決定した9団体に対する継続支援を行いました。

【令和3年度支援決定団体】

① 一般財団法人3.11伝承ロード推進機構（宮城県仙台市）

三陸沿岸道路の全線開通を契機として、地域観光資源と震災伝承施設を融合させた三陸地域全体にわたる広域観光モデルを開発することにより、新たな交流人口の創出を目指すプラン。

② 一般社団法人ちの観光まちづくり推進機構（長野県茅野市）

中央自動車道、長野自動車道、上信越自動車道で形成される回廊上に存在する4つの日本遺産を繋ぎ、ストーリー性豊かな周遊型観光を創り出すことにより、新たな地域ブランドの構築を目指すプラン。

③ 特定非営利活動法人黒島観光協会（長崎県佐世保市）

佐世保鎮守府を中心に長崎県北部地域に点在する様々な歴史、文化遺産を広域的に連携させた新たな広域観光ルートを形成することにより、地域の活性化を目指すプラン。

【令和4年度支援決定団体】

① 一般社団法人東松山市観光協会（埼玉県東松山市）

関越道と圏央道が交差する交通の要衝、東松山・比企地区を中心にマイクロツーリズム、グリーンツーリズムを提供しながら、高速道路利用と地域活性化を図るプラン。

② 一般社団法人長野県観光機構（長野県長野市）

長期滞在の顧客獲得に向け、デジタルトランスフォーメーション(DX)を活用し、豊かな自然を活かしたアクティビティ周遊プランの造成を目指すプラン。

③ 一般社団法人大和飛鳥ニューツーリズム（奈良県高市郡明日香村）

ホームステイ型民泊による体験交流型観光とSDGs課題解決を柱とし、国内外からの教育・研修旅行により「教育旅行の聖地」化を目指すプラン。

【令和5年度支援決定団体】

① 奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会（青森県青森市）

奥入瀬・十和田湖地域の観光資源の価値や魅力の認識率を向上させ、オールシーズン滞在型観光を目指すプラン。

② 一般社団法人日本茜伝承プロジェクト（京都府南丹市）

京都府美山町で日本茜の栽培が行われるようになったことで、“出会う・育てる・学ぶ”をテーマに掲げ、染色文化の復活を図りながら、交流人口の増加を目指すプラン。

③ 一般社団法人佐伯市観光協会（大分県佐伯市）

佐伯市の豊かな浦を100年後までも残していくため「浦100」をテーマに内陸地域との関係にも着目し、来訪者数増加への様々なアクションに取り組むプラン。

2) 令和6年度の募集及び支援事業の決定

令和7年度から支援する団体については、令和7年1月8日に開催した「高速道路利便増進事業等検討委員会」（委員長：奥野信宏氏（（公財）名古屋まちづくり公社上席顧問名古屋都市センター長））の審査を経て、以下の2団体に決定しました。

【令和6年度支援決定団体】

① 一般社団法人森の京都地域振興社（京都府亀岡市）

手つかずの自然が魅力である「森の京都」エリアを「鮎が住める清流地域」とブランディングし「京都・丹波あゆ街道」とネーミングして、自然と共生するウェルネス観光圏の構築を目指すプラン。

② 一般社団法人平戸観光協会（長崎県平戸市）

高速道路の延伸により、福岡方面からのアクセスが便利になることを捉え、旧平戸藩として繋がりのある松浦地域と連携し、環境問題、温暖化対策、カーボンオフセットを意識した持続可能なエコツーリズムを推進するプラン。

3) 支援事業成果報告会の実施

令和6年度に支援事業が終了する団体による成果報告会を令和7年3月11日に実施しました。

4) 支援事業関連書籍の出版

これまでの支援により蓄積された各団体の活動内容を調査し、高速道路等を活用した観光振興、地域活性化の取組みを一層促進するため、有識者による論考や先例となる取組み事例を紹介する「道がむすぶ観光地域づくりの教科書」を出版しました。

(2) 地域連携推進団体協議会に対する支援事業

地域連携推進団体協議会（「高速道路利用・観光・地域連携推進プラン」等で支援してきた団体で構成）の活動に対する支援を次のとおり行いました。

1) 協議会メンバーを対象とした研修会の実施（京都府京都市内）

2) 協議会メンバーの取組みへの更なる支援

支援団体による取組みを更に推進・展開するために、シンポジウムやイベント開催、システム開発等に係る経費の支援を新たに行うこととし、次のとおり支援を実施しました。

① にいがた庭園街道ネットワーク（にいがた庭園セミナー開催）

② 特定非営利活動法人シクロツーリズムしまなみ（自転車休憩所のデータ基盤構築）

4. 刊行物発行事業

(1) 機関誌「人と国土21」の発行

機関誌「人と国土21」（編集協力：国土交通省）を隔月発行しました。

なお、各号の特集企画は次のとおりです。

- 1) 令和 6年 4月号 「人と国土50巻記念～国土計画の歩みとこれから～」
- 2) 令和 6年 6月号 「国土計画協会の最近の取組み」
- 3) 令和 6年 8月号 「奄美法・小笠原法の延長・改正と今後の振興開発／奄美・小笠原での暮らし」
- 4) 令和 6年10月号 「令和最新版の暮らし方 二地域居住の新展開」
- 5) 令和 6年12月号 「スマートアイランドの取組」
- 6) 令和 7年 2月号 「リニア開業に伴う新たな圏域形成について」

(2) 国土利用計画法関連として「国土利用計画法啓発のための広報リーフレット」等の発行、販売を実施しました。

5. 評議員会・理事会の開催

(1) 評議員会の開催

令和6年度の評議員会の開催状況は次のとおりです。

第115回評議員会（定時）

① 日時・場所 令和6年6月27日（木）・（一財）国土計画協会会議室

② 議案等

【議決事項】

第1号議案 令和5年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）について

第2号議案 理事5名の選任について

第3号議案 監事2名の選任について

【報告事項】

1. 令和5年度事業報告について

2. 令和5年度公益目的支出計画実施報告書について

3. 令和6年度事業計画について

4. 令和6年度収支予算について

(2) 理事会の開催

令和6年度の理事会の開催状況は次のとおりです。

1) 第196回理事会（通常）

① 日時・場所 令和6年5月31日（金）・（一財）国土計画協会会議室

② 議案等

【議決事項】

第1号議案 令和5年度事業報告等について

第2号議案 令和5年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）等について

第3号議案 令和5年度公益目的支出計画実施報告書について

第4号議案 第115回評議員会（定時）の招集の決定について

【報告事項】

代表理事（会長、理事長）及び業務執行理事（専務理事）の業務報告について

2) 第197回理事会（臨時）

① 日時・場所 令和6年6月27日（木）・（一財）国土計画協会会議室

② 議案等

【議決事項】

第1号議案 会長の選定について

第2号議案 理事長の選定について

第3号議案 専務理事の選定について

3) 第198回理事会（通常）

① 日時・場所 令和7年3月24日（月）・（一財）国土計画協会会議室

② 議案等

【議決事項】

第1号議案 令和7年度事業計画について

第2号議案 令和7年度収支予算について

【報告事項】

代表理事（会長、理事長）及び業務執行理事（専務理事）の業務報告について

6. 会員の状況

(1) 普通会员	30会員	(令和5年度：30会員)
(2) 賛助会員	24会員	(令和5年度：24会員)
(3) 個人会員	5会員	(令和5年度：7会員)
(4) 合 計	59会員	(令和5年度：61会員)

7. 情報公開

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」並びに「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」に基づき、計算書類等をホームページにて情報公開しました。

8. 外部監査の実施

太陽有限責任監査法人による監査を受け、適正との評価を受けました。